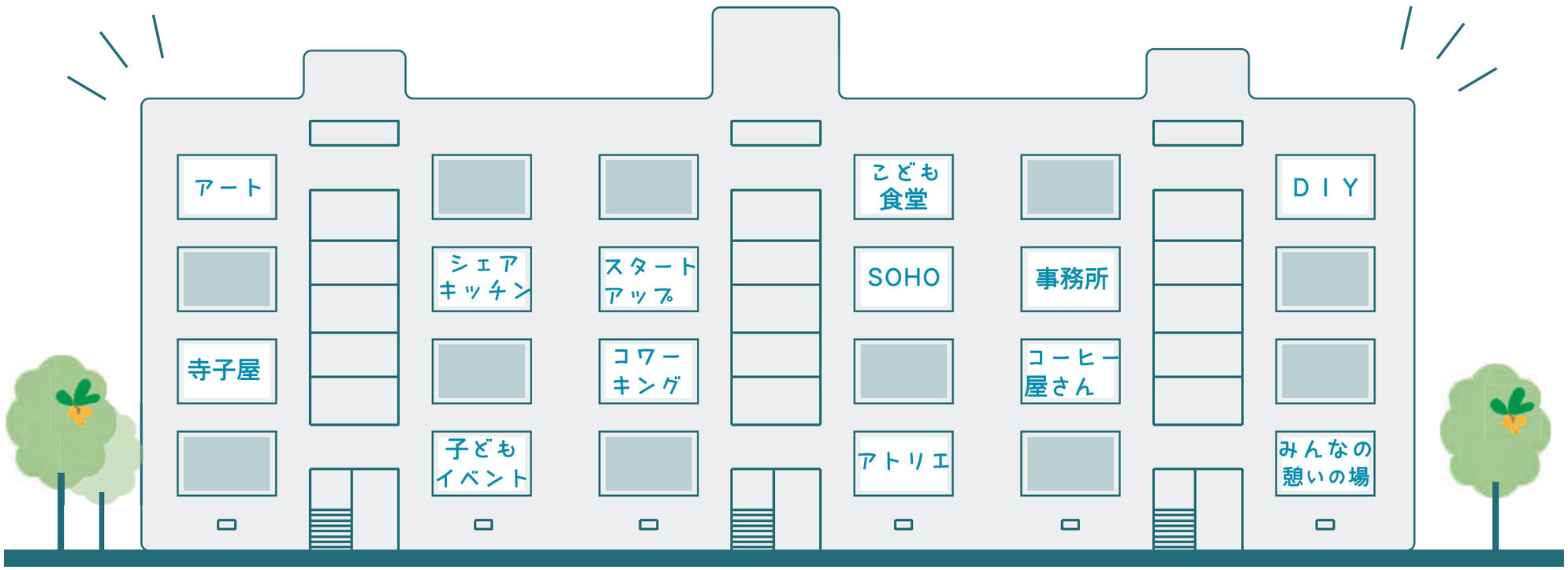
旧魚の町団地の可能性を
みんなで考えよう！



第１回活用ワークショップ　まとめ

活用事業者チーム作成

■ワークショップの内容について

テーマ『旧魚の町団地の可能性をみんなで考えよう！』

・どんな場所になったら良い？どんな出来事が起こると魅力的？
・自分ならどのように使いたい？（条件、希望など）
・どのように周りの人やまちづくりとつながる？

〈実施概要〉

場所　：（現地見学会）旧魚の町団地
（ワークショップ）長崎市役所 2 階多目的ホール
日時　：令和 6 年 6 月 1 日（土）
参加者　：長崎市民のみなさん、旧魚の町団地に興味のある方々（50 名）
スタッフ：長崎県職員 + 長崎ビンテージビルヂング + 長崎大学（10 名）
事業者チーム（6 名）

〈タイムスケジュール〉

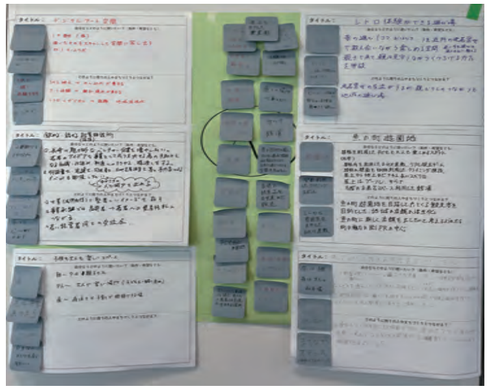
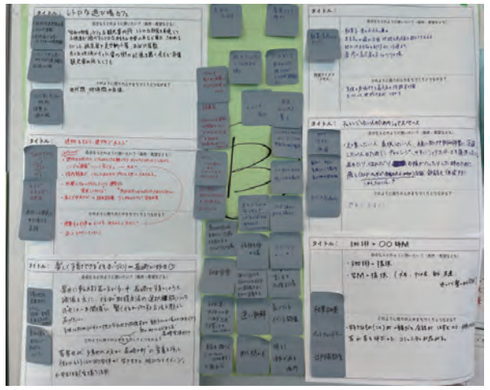
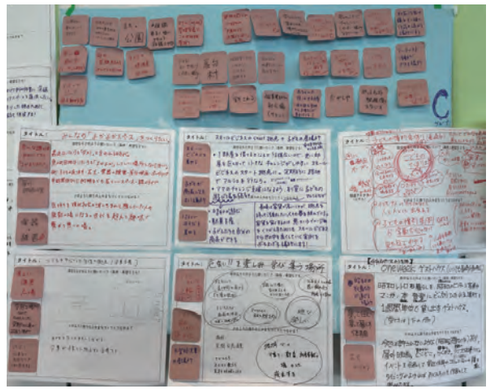
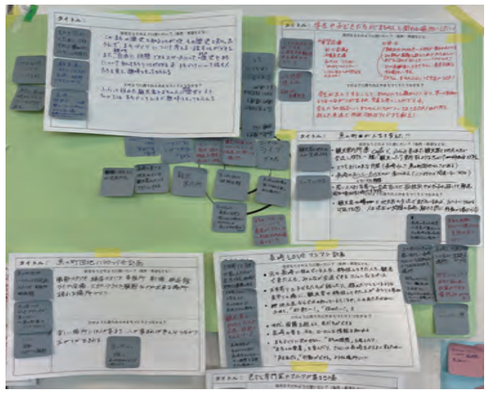
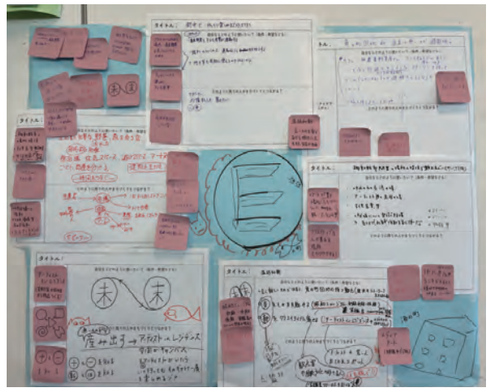
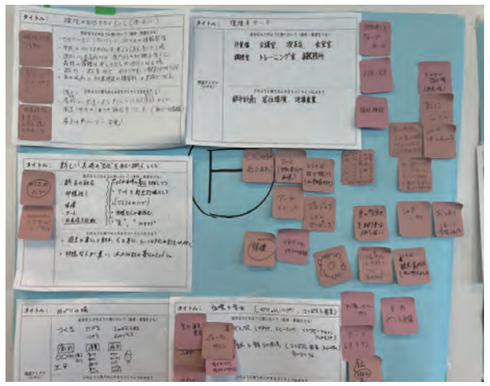
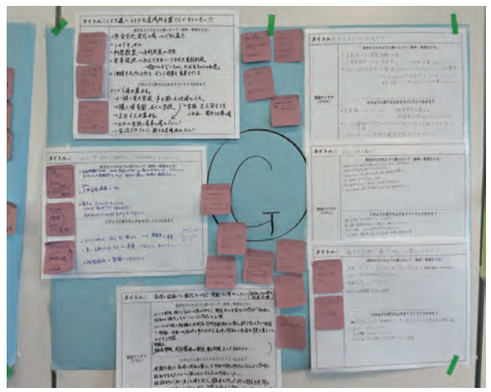
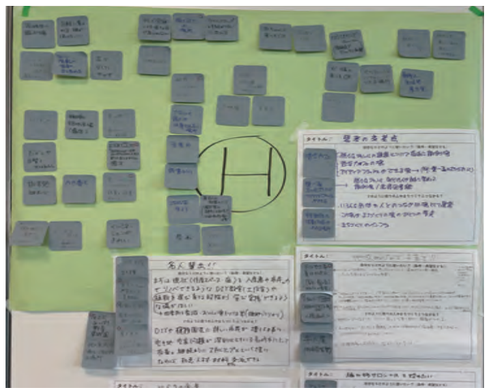
13:00　開場・受付
13:30　挨拶・説明　：当日の流れ説明
～ 13:50　レクチャー　：旧魚の町団地の歴史・特徴について　長崎大学教授　安武敦子氏
～ 14:20　団地の見学　：グループに分かれて見学
-WS 会場へ移動 -
14:45　チーム紹介　：プロジェクト事業者の自己紹介
～ 15:00　プロポーザル案・WS 内容説明
～ 16:00　グループワーク　：どんな場所になったら良いか、自分ならどのように使うかアイデア出し
～ 16:20　発表　：各班の進行役がグループワークの内容をプレゼンテーション
～ 16:30　総括・閉会

現地見学会の様子です

前半はこの場所がどのようになると良いか
自由なアイデアをみんなで出し合いました

後半は自分だったらどのように使いたいか
具体的なアイデアを出し合いました

最後に各班ごとに活用アイデアや熱い思いを発表しました！

合計で 311 個のアイデアが生まれました！

■ アイデアの種（付箋）

A 班
- インスタ映え
- イベントができる場所
- 子どもを見ておいてもらえる
- 子どもと一緒に体験
- カフェ、社交場
- 飲食店、サウナ、銭湯
- 屋上庭園、遊園地....　など38個

B 班
- 昭和な見世物小屋
- 週1でイベント、子供向けイベント
- 子ども食堂
- 近隣住民の方のコミュニティの場
- 行けば誰か合える、つながれる場
- 駄菓子屋さん
- 起業したい若い方を応援する場
- まちの記憶を聞く交流の場
- 美術とか建築が緩く学べる場
- 読書会、屋上で水遊び...　など40個

C 班
- 自由に遊べる「よかよかスペース」
- 不登校児童の居場所、放課後に寄れる場
- 面白い大人に出会える場
- 困りごとを解決するような場所
- スモールビジネスが集まる
- 屋台村、ボルダリング、屋外映画館
- 何か挑戦したい人向けの市の窓口を作る
- シェア型本棚、手塚治虫などの作品が読める

など45個

D 班
- まちのために何ができるか話す場
- 魚の町団地謎解き
- 未就学児預かるスペース
- 老若男女が交流できる場所
- 昔の団地のような人のつながり
- 魚の町団地ハリウッド化計画
- シェアハウス
- 観光客とまちの人が交流できる場
- ミニシアター....　など36個

E 班
- 移動販売、子ども食堂、母子世帯への支援
- アート、クリエイティブが集まる場所
- 地下室を活かした隠れ家のようなスペース
- アーティストインレジデンス、民泊
- 直産野菜が売っているスペース
- 昭和ミュージアム、かつてのアパート復刻
- 地域猫、TNR、清掃などを広める活動
- メディアアート（映像やデジタル）
- 古いものを愛でながら時代に合わせた発信
- こどもの遊び場...　など30個

F 班
- 昭和20年代の生活ファッションショー開催
- 旬のものマルシェ
- プロジェクションマッピング
- お泊り保育、学習施設
- カフェ、ビューティサロン
- デイサービス、グループホーム
- シェフが日替わりで腕を振るうレストラン
- ビール造り
- レトロな観光案内所...　など43個

G 班
- 長崎魚種No1シェアキッチン
- 昭和史を伝える場、演劇をしたい
- ただ居ていい場所
- 公民館のような場所
- 庭を活かして縁側をつくる
- 古い建材を活用したリフォーム
- ディープな場所
- 道場みたいな人材育成場　.など26個

H 班
- DIY教室、工作室
- 薬草ワークショップ
- 魚料理イベント
- 寺子屋（格安学習塾）
- 他の実践の場と繋がれる場所
- 誰とでも話せる場所
- おばあちゃんが来る人を1日もてなす空間
- チャレンジキッチン、甘味処
- 宿泊できるタイムリープ団地
- 哲学カフェ....　など53個

↓

アイデアを10個のキーワードで分類

観光
観光客を呼び込むための
アイデアで宿泊なども含む

情報発信
展示やイベントによって
この場所での活動をアピールする
ためのアイデア

趣味
サークル活動など
特定の目的のためのアイデア

学び
教室やライブラリーなど
自分を高めるためのアイデア

こども
子育てする親や地域の子どもの
居場所づくりのためのアイデア

ビジネス
仕事を中心として、稼ぐためのアイデア
ショップや飲食店なども含む

遊び
単に楽しむためのレジャーや
アウトドアアクティビティのアイデア

イベント
非日常的な出来事を
楽しむためのアイデア

コミュニティ
世代間の交流や日常的な居場所、
まちづくり活動などのアイデア

レトロ
レトロな建物を
活かしたアイデア

■ 自分ならどのように使いたい？　＜やりたいことシートまとめ＞

A 班

＜タイトル＞

●デジタルアート空間
●呑める・話せる起業（法律）相談所
●こどもも大人も楽しいスペース
●レトロ体験ができる遊び場
●魚の町遊園地
●キッズスペース付きのカフェをオープンしたい

＜発表内容＞

こどもも大人も老若男女が楽しめる場所としたい。地元のお年寄りがレトロな遊びを子どもたちに教えて交流できる遊び場や、お化け屋敷などのある遊園地をつくる。
また長崎に魅力的なベンチャーを増やしたいという思いから若者への知識・仕組み・制度への橋渡しをする各種専門家によるイベントを開催する。子どもを連れて行ってもゆっくり出来るカフェをオープンしたいなどのアイデアが出た。

B 班

＜タイトル＞

●レトロな遊び場カフェ
●建物を知り、建物で遊ぶ
●楽しく子育てできる住まいづくり＝長崎が好き♡
●みんなの駄菓子おもちゃ屋
●チャレンジしたい人のためのシェアスペース
●珈琲と〇〇時間

＜発表内容＞

レトロなカフェ＆観光案内所や子どもが建物について学べるような場所をつくる。
長崎で楽しく子育てできる住まいづくりセミナーや駄菓子屋など子どもに関連するアイデアが出た。
また、起業したい人などのチャレンジしたい大人の為のシェアスペース、珈琲を飲みながらゆっくりとした時間を過ごせる場をつくる。

C 班

＜タイトル＞

●みんなの「よかよかスペース」を作りたい
●こどもを中心とした生活の拠点（企業主導）
●スモールビジネスの start 拠点＋こどもの居場所
●危ない！を楽しみ、学び集う場所
●字面だけじゃない！子どもの権利条例（長崎市）
　それってどんな場所か考えながら具現化された場
●ONEWEEK ゲストハウス（いつでも長崎人・魚の町人）

＜発表内容＞

出来ないことが多い時代だからこそ、この場所が「よかよか」と許される場となってほしい。
許されることをきっかけに子どもや地域の人、何かチャレンジしたい人・企業が集まってくるといった仕組みが出来ていくと良い！

D 班

＜タイトル＞

●歴史とまちづくりに興味を持つ場
●魚の町団地ハリウッド化計画
●学生や子どもたちがまちの人とかかわる場所にしたい！
●魚の町が人生を変えた！！
●長崎LOVE マシマシ計画
●色んな専門家やマニアが集まる場

＜発表内容＞

・みんなが集まり長崎がどうなると良いかを話し合い声をあげて行動できるような場としたい。
・自分の好きなものを人に見せたい専門家・マニアが集まる場。
・長崎はみんなが集まって楽しめる場が少ないのでエンターテインメントを充実させた場をつくる長崎ハリウッド化計画。
　ex）撮影・編集スタジオ、劇場、芸能事務所など

E 班

＜タイトル＞

●こだわりで繋がり、時間をつなぐ建物を活かした市場
●アーティスト in レジデンス
●街中でゆっくり楽しめるスペースづくり
●魚の町団地 de 遊具はないけど遊園地
●移動販売開業の提供の場
●温故知新

＜発表内容＞

「時間をつなぐ」というテーマで昭和初期・中期・後期の暮らしや歴史をミュージアムとしてみせる。
未来を見せるという意味でアーティスト in レジデンスなどのクリエイティブな場をつくる。
また、多世代の「人をつなぐ」ための子ども食堂や屋上農園、カフェなどの機能があると良い。
これらを実現するためには多くのサポーターが必要。

F 班

＜タイトル＞

●環境の NPO オフィスとして使いたい
●新しい長崎の”文化”を生む拠点
●環境をテーマに
●めぐりの場（様々なものの”再生”を行う）
●循環を楽しむ（サウナ，トレーニング，コンポスト，園芸）

＜発表内容＞

キーワードは「集いの場」・「循環」・「新旧の融合」
かつての暮らしを現代人が学びつつこれからの暮らし方を考えていくような場になると良い。
食などの消費やコンポスト、自分の体のデトックスなど様々な循環をテーマにした場をつくり、多世代の集いの場にする。

G 班

＜タイトル＞

●こども達にレトロな居場所を楽しんでもらいたい
●誰でも寄り合える（居場所づくり＋相談できる場所）
●長崎の昭和～現代をつなぐ演劇公演がしたい
（昭和 100 周年記念開催）
●学生を交えた地域交流
●共生、共感の暮らし
●誰もが気軽に集う綺麗と楽しいスペース

＜発表内容＞

「文化」と「居場所」がテーマの話が多く挙がった。
こどもからお年寄りまで分け隔てなく集まれる空間をつくり、魚料理教室、音楽サークル、演劇公演など文化活動を通して多世代が交流していく場になると良い。
また美容をテーマとしたフロアがあると面白い。あるフロアにいくとネイル・ヘアサロンなどが揃っておりフロアから出てくると全身キレイになって出てくるなど。

H 班

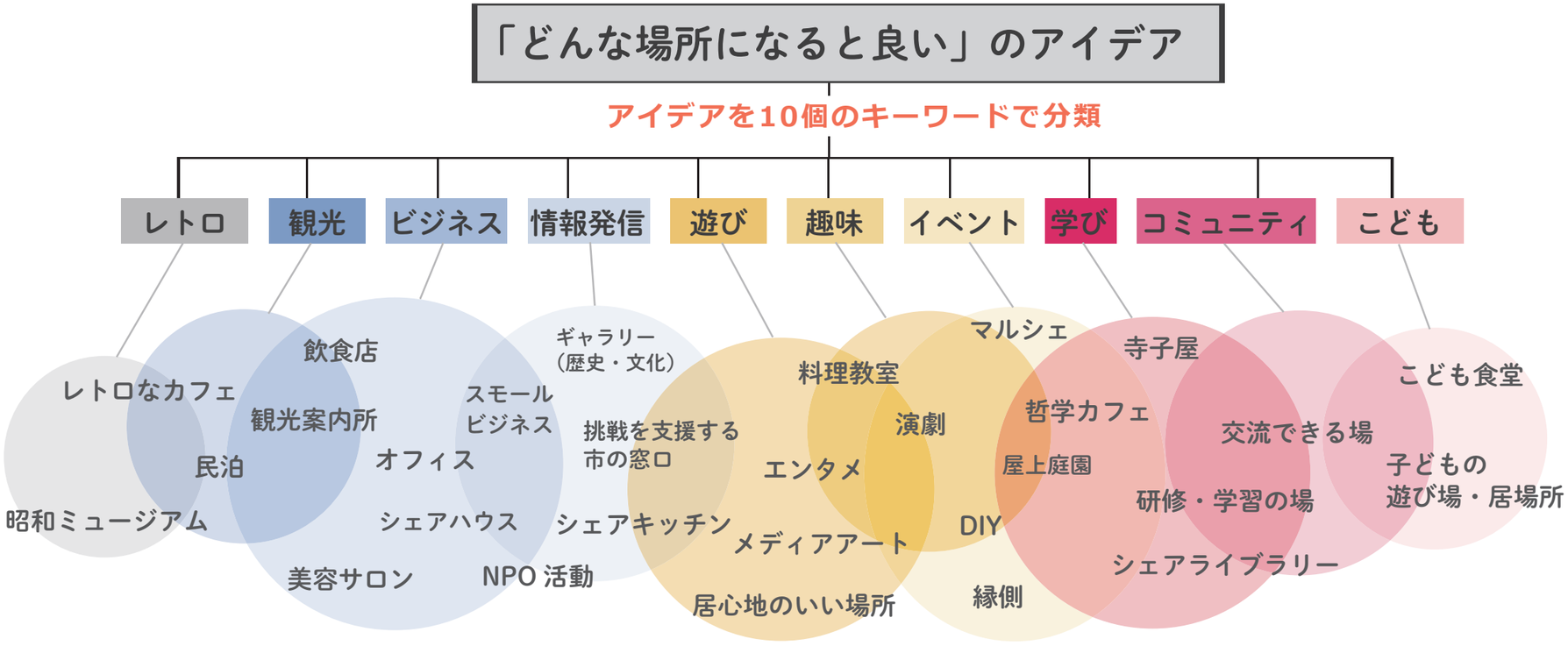
＜タイトル＞

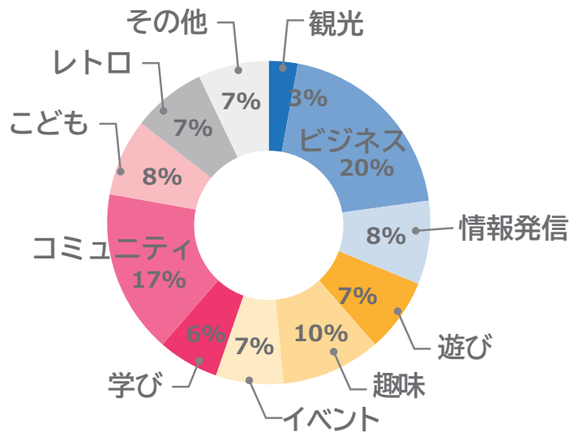
●名人輩出！！
●みんなの食堂
●思考の交差点
●地域みんなで子育て
●編み物サロン＋αを始めたい

＜発表内容＞

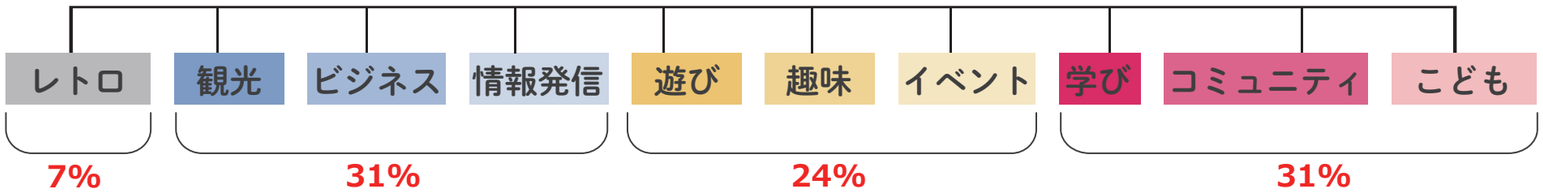
地域の人の「学習機能」、魅力的な場所として「お金を生み出す機能」をもつ場にしたい。
哲学カフェのように地域の人が学べる場や、おいしい甘味処があっていつ行ってもおいしいものが食べられると良い。
本格的な昭和暮らしを再現して宿泊可能な場所にすると必ず人が来ると思う。地域の人のための機能ももちながら、歴史を活かしてお金を生む機能をもつことで将来的に「UONOMACHI」が世界中から人を呼び込む場所になるのではないか。

■ 抽出・分析





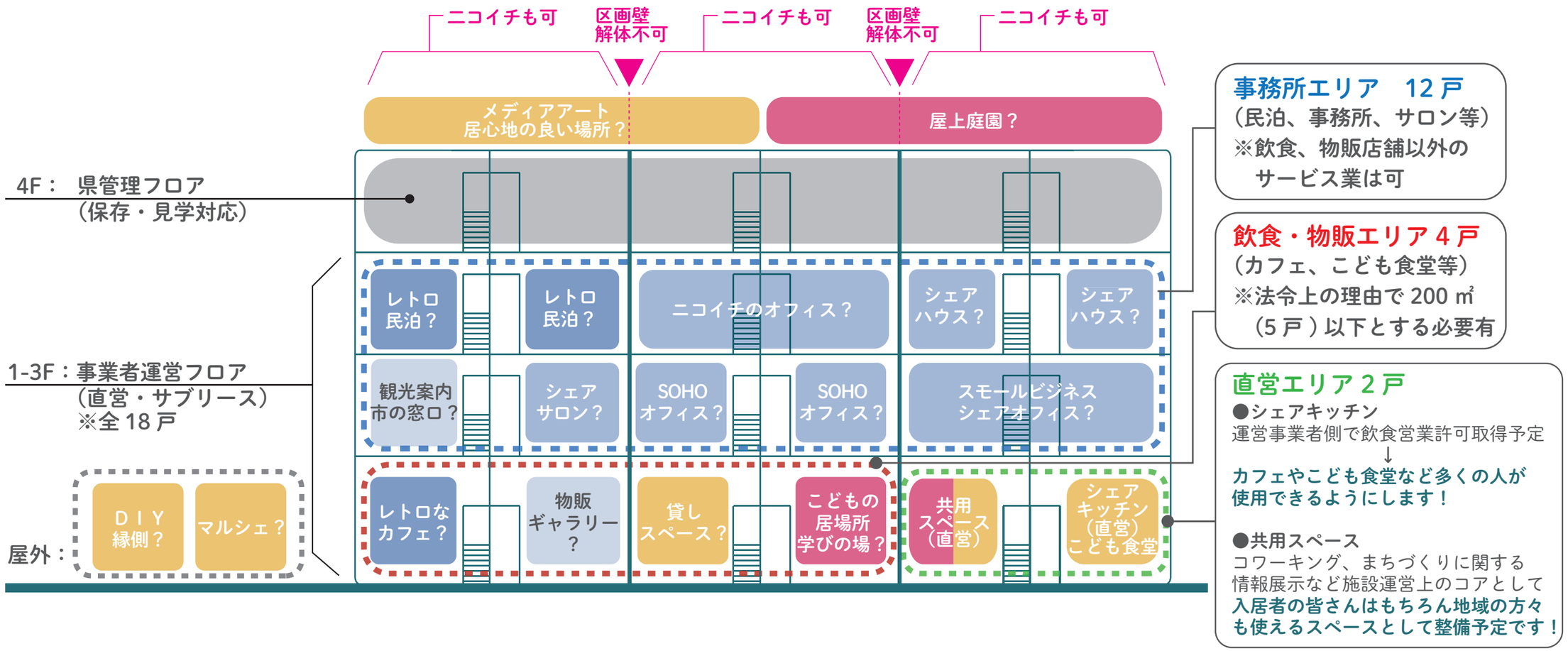
＜分類ごとの割合 ＞



■ まとめ

〈全体イメージ〉

1 戸あたりの専有面積＝38.7 ㎡（11.7 坪）



〈今後の課題と検討事項〉

- ●入居時のリノベーション可能範囲やデザインコードなど、どの程度規約を設けるか？
- ●基本は入居者の DIY を想定しているが、事業者（運営）側である程度の設備改修しておくと入居しやすい？
- ●家賃はいくらに設定するか？　入居前の事業者側改修の程度に応じて設定する？

入居希望者と詳細を議論するためのワークショップを開催予定です！！

ご参加頂いた皆様、ありがとうございました！